

同時発表：

文部科学記者会（レク）

筑波研究学園都市記者会、科学記者会、鉄鋼研究会、重工業研究会、大阪鉄鋼記者連絡会、神戸経済記者クラブ、鉄友会（以上、資料配布）



配布日時：平成 29 年 6 月 30 日 17 時

物質・材料研究機構（NIMS）と鉄鋼 3 社による オープンイノベーションを推進する枠組みの構築

—NIMS を中核機関として各社共通の課題に取り組み、鉄鋼業界における基盤技術の強化を図る—

国立研究開発法人物質・材料研究機構（本部：茨城県つくば市、理事長：橋本和仁、以下「NIMS」）と新日鐵住金株式会社、JFE スチール株式会社、株式会社神戸製鋼所は、平成 29 年 6 月 30 日、鉄鋼業界におけるオープンイノベーションを推進するため、NIMS を中核としたオーブンプラットフォーム（MOP：Materials Open Platform）の運用に関する覚書に調印しました。

概要

NIMS はこれまで国家により多大な投資がなされており、世界トップレベルの人とモノが集まり、優れた問題解決能力を備えています。我が国の国際競争力確保に向け、この国家資産を有効活用するために、NIMS を中核とした鉄鋼 3 社とのオーブンプラットフォーム（MOP）を構築しました。

AI/ビッグデータ/IoT の発展により企業を取り巻く環境が劇的に変化する中、未来を見据えた非連続的な革新材料の創出のための基礎研究を各社が単独で行うことは難しくなってきました。本 MOP では、各社に共通する課題で独自に取り組むことが困難な中長期的な課題について、「水平連携」によるオールジャパンの体制で協働して取り組むことにより、イノベーション創出力を強化し、鉄鋼業界における我が国の将来の国際競争力を支える基盤技術の強化を図るとともに、ここで得られた研究成果を二者間連携へと発展させ、低環境負荷・安全安心社会の構築やインフラ輸出促進の実現に貢献していきます。

お問い合わせ先

<MOPに関すること>

物質・材料研究機構 外部連携部門

鉄鋼マテリアルズ・オーブンプラットフォーム事務局（担当：大村）

TEL：029-859-2164, Email：OHMURA.Takahito@nims.go.jp

<各社報道窓口>

物質・材料研究機構

経営企画部門広報室

TEL：029-859-2026, FAX：029-859-2017

Email：pressrelease@ml.nims.go.jp

新日鐵住金株式会社 広報センター

TEL：03-6867-2977

JFE スチール株式会社 総務部広報室

TEL：03-3597-3166

株式会社神戸製鋼所 秘書広報部

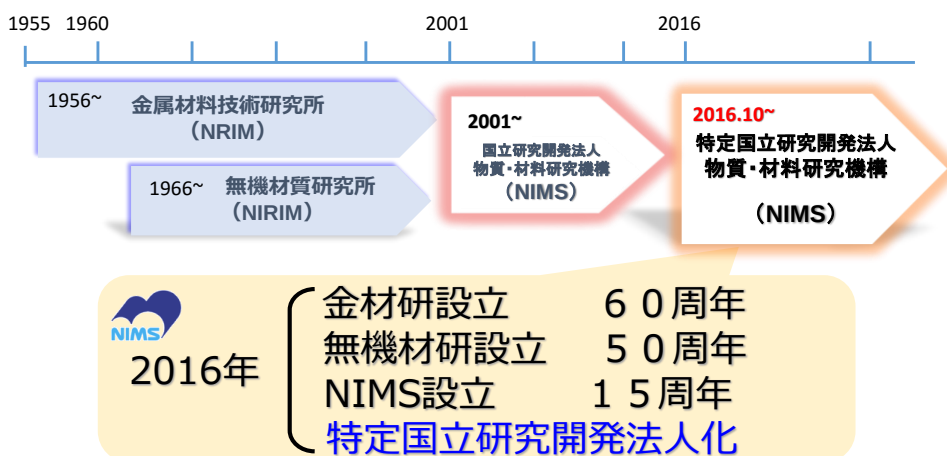
TEL：03-5739-6010

鉄鋼業界とのマテリアルズ・オープンプラット フォーム(MOP)の概要説明

平成29年6月30日

特定国立研究開発法人 物質・材料研究機構
理事長 橋本 和仁

物質・材料研究機構 (NIMS) の特定国立研究開発法人化



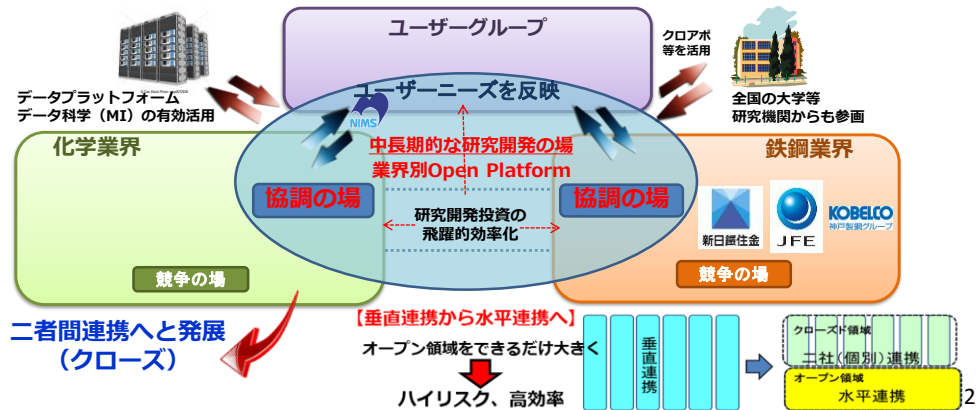
特定国立研究開発法人のミッション (抜粋)

- 我が国全体のイノベーションシステムを強力に牽引する中核機関として、産学官の人材、知、資金等の結集する場の形成
- 世界最高水準の研究開発成果の創出、普及及び活用の促進

マテリアルズ・オープンプラットフォーム - Materials Open Platform -

～基礎研究と民間ニーズの融合による未来を見据えた非連続な革新材料創出の場の構築～

- ・ NIMSにはこれまで国家により多大な投資がなされており、我が国の国際競争力確保に向け**国家資産を有効活用**すべき。
- ・ 中長期的かつ非連続な研究開発課題について、NIMS（特定国立研究開発法人）を起点とした**産業界と大学を結ぶ業界別のOpen Platformを形成**。
- ・ Open Platformにおいては、産学官総掛かりで将来の我が国産業力強化に資する各産業界将来を見据えた魅力的なテーマを設定。



協調課題の設定

－鉄鋼分野のマテリアルズ・オープンプラットフォーム（MOP）－



低環境負荷・安全安心社会構築、インフラ輸出促進

構造材料・構造物の高性能化に資する鉄鋼業界の基盤技術の強化を図る

20年後にも国際競争力を維持するためには、経験則から脱却して**原理・原則に立脚した課題解決が必要**



鉄鋼3社とNIMSが**協調**し、国の研究開発投資を飛躍的に効率化してイノベーション加速

3社+NIMSの協調内容

- 各社に**共通**する課題で独自には**取り組み困難**な内容にNIMSの**世界最先端技術・知見**を応用
- 鉄鋼3社への**個別ヒアリング**に基づいてNIMSが**調整**し協調課題を決定・共有
- 各社の**研究者**が定期的にNIMSに滞在して**実験・計算**を実施
- **研究者間**の自由討論と**定期進捗管理**を組み合わせ**て成果共有**を重点化
- 得られた**基礎知見**は各社が**持ち帰り**個別に**実装化**を検討

実施体制（H29）

－鉄鋼分野のマテリアルズ・オープンプラットフォーム（MOP）－

